

InfoCage

安心・安全なセキュリティ環境の実現には、3つの側面からの対策が重要です

いま、セキュリティリスクはますます多様化しています。

サーバやPC、ネットワークのセキュリティ強化やウィルス対策、ファイルの暗号化など、これまでのようなプラットフォーム領域の対応だけでは、重要な情報資産を守ることが難しくなっています。

また、クラウド・コンピューティング時代を迎え、企業にとってのセキュリティ対策が、これまで以上に大きな課題となっています。こらからのセキュリティ対策に不可欠なのは、「セキュリティリスクを見える化する」「業務システムを守る」「プラットフォームを守る」こと。

この3つの側面からの対策が、より安心・安全なセキュリティ環境を実現します。

ここでは、InfoCage ファイル暗号をご紹介します。

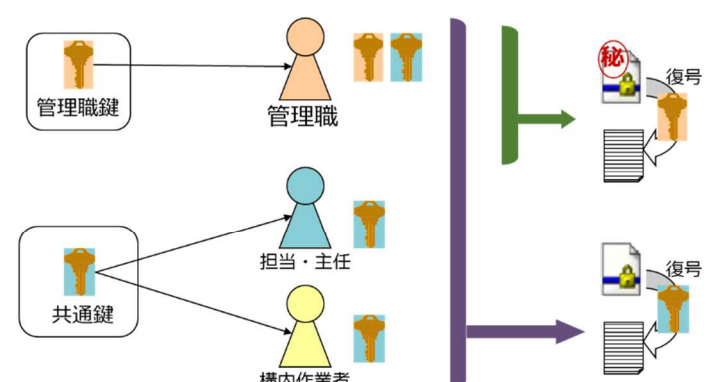
InfoCage ファイル暗号

InfoCage ファイル暗号は、重要データを含んだファイルを簡単に暗号化し、情報漏えいを防ぐソフトウェアです。

システム名：	ファイル暗号化ソフト (InfoCage ファイル暗号)	クライアント接続台数：20 台
--------	---------------------------------	-----------------

ポイント：

- 暗号鍵をグループで共有することにより機密データを共有可能
- 任意のフォルダを暗号化設定することにより、ファイルの自動暗号化可能
- リムーバブルメディアにファイルを出力する場合、自動暗号化可能
- 自己復号型暗号化ファイル作成機能により、ソフトウェア未インストールマシンでもパスワードによる復号が可能

<p>部門内での運用例</p>  <p>社内部門では2種類の鍵を作成して運用 管理職鍵 共通鍵</p> <p>従来からのファイルサーバでの アクセス権限に対応</p>	<p>推奨ハードウェア</p> <p>Express5800/100 シリーズ</p> <p>必要メモリ：32MB 以上 推奨空きディスク容量： 100MB 以上</p>
---	---

型名	品名	数量	希望小売 価格 (円)	合価 (円)	月額標準サ ポート料金 単価 (円)	月額標準サ ポート料金 合価 (円)
UL1232-401	InfoCage ファイル暗号 Ver2.1 基本セット (20 クライアント)	1	160,000	160,000	2,000	2,000
合計価格				160,000		2,000

見積時の注意事項

- ・基本セットは、メディアキット、20 クライアントライセンスが付与されております。
- 追加用ライセンスとして 10・100・1000・2000 を用意しております。